

大阪府建築士会 社会貢献委員会 地域分科会
建築士の会東大阪 平成 22 年度 第 5 回（1 月度）幹事会 議事録

日 時	平成 23 年 1 月 17 日（水） 18:00～20:00
場 所	小阪 T T S センター 3 階会議室
出席者	原（ケ）、池渕、竹田、磯田、川北、仙入、大橋、今西 計 8 名
会議資料	レジュメ他

議 題 （司会：大橋/記録：竹田）

1. NPO 市民活動～講演会と見本市 報告

22 年 1 月 15 日（土）東大阪市男女共同参画センター「イコラム」にて開催。

市民広場において「建築士の会東大阪」として出展参加。

10 年間続けた「まち散策イベント～わくわく探検」のパネル展示。

冊子 50 部準備の内、28 部配布。

6 階であったため集客率はやや悪い感があったものの、市民が多く参加来訪されている中、建築士の活動も徐々に広がりつつあると実感した。

大阪ボランティア協会常務理事・早瀬氏の講演では、市民活動の意味：「当事者」になるということ、中間支援組織の役割、社会貢献市場の役割等、具体的な実感を伴ってわかりやすく参考になった。

2. 大阪大会エキスカッション部会 報告

建築人掲載予定の参加募集資料を添付。

水都大阪クルーズへのお誘い～F，G，H の 3 コースを担当。

誘導スタッフ、乗船スタッフ（各船 2 名）等、当日は全員参加で取り組む必要がある。

3. わくわく探検（駅前シリーズ）冊子発行の提案

11 月 13 日、10 回目を終え、これを一つの区切りとし、これまでの成果を一つにまとめる冊子を発行したい。原さん作成の H P 並びに展示パネルを活用したい。紙媒体で、カラーと白黒を折り混ぜ ¥1000／1 部くらいとなる見込み。大阪地域貢献活動センターの助成（22 年度は 8 月 27 日締切）等を受ける事が可能であるかの検討が必要（仙入氏にリサーチを依頼）

4. 第 34 回ふれあい祭り参加 内容検討

1 月 24 日：説明会（大橋、川北、仙入） 2 月 8 日：申請 3 月中旬：設営場所決定

5 月 8 日：当日（当日責任者：川北）（実行委員長：仙入）

＊案＊

- ・設営：2 ブース（電気・水は申し込まない）
- ・近畿大学生の参加（次回会議、企画段階より参加）
- ・揚げ物販売（パンの耳、シューストリングポテト）
- ・飲み物販売（缶ジュース・缶コーヒー・ペットボトル茶）
 - ・冷やすための氷の調達：喫茶店の製氷機の使用が可能かの検討、飲み物及び氷の値段の確認、氷（ペットボトル 2 L）を 2～4 本及び保冷剤を当日持参
- ・ゲーム：2 ゲーム（案：昨年度のキーリング・パズル）
- ・ゲーム景品：昨年の残確認、安価で入手できるルート検討、各家庭子供向けで未使用品を寄付
- ・ゲーム、揚げ物・飲み物販売値段：各 ¥100／1

次回日程 : 2 月 21 日（月）18:00～ 小阪 T T S センター 3 階会議室